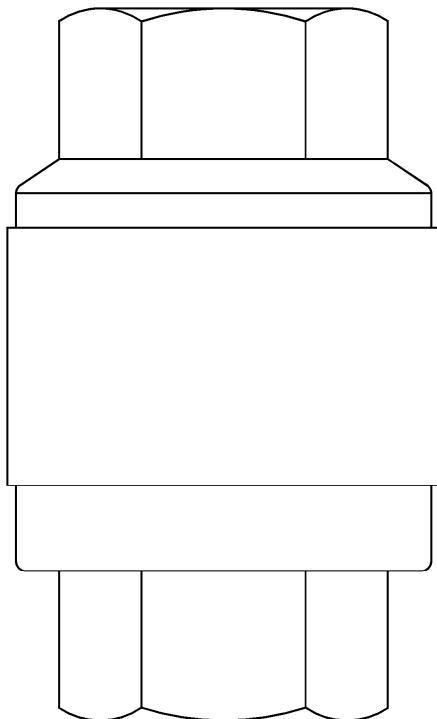


T3型
バイメタル式スチーム・トラップ取扱説明書



1. 商品仕様
2. 設置
3. 始動
4. 運転
5. 保守
6. 予備部品
7. トラブル・シューティング

1. 商品仕様

1.1 概要

T3型はステンレス鍛鋼製の自動式スチーム・トラップで、少負荷のトレースあるいはドレン用に設計されています。蒸気の損失することなく運転し、始動時に空気、非凝縮性気体、および大量の水を素早く排出します。

規格

この商品は、European Pressure Equipment Directive 97/23/EC に完全に一致しています。

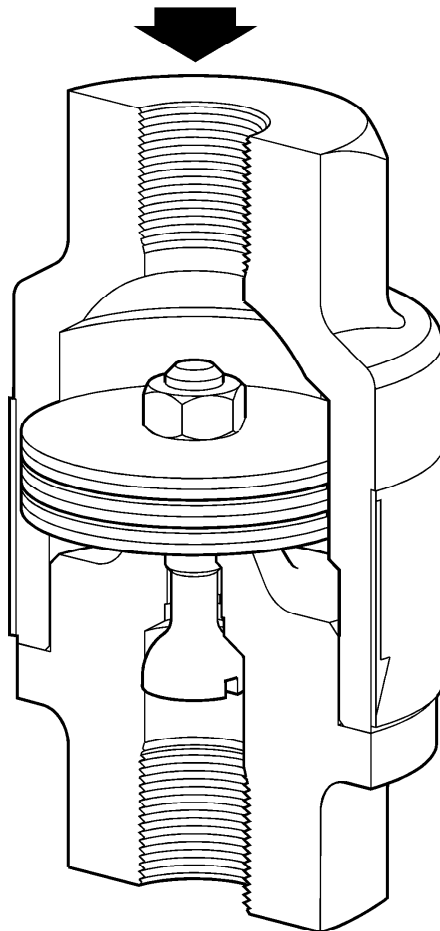
証明書

この商品は、EN 10204 3.1.B. に準拠の証明書を発行できます。**注記**：ご希望される場合、必ず注文時にご指定ください。

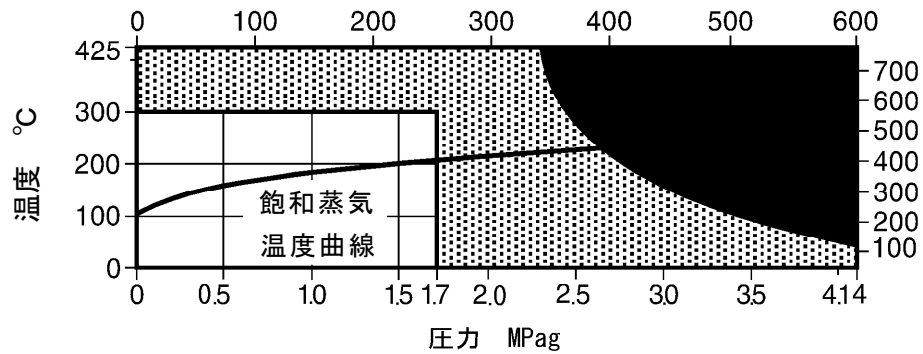
注記：詳細は技術資料（TI-P625-01）をご覧ください。

1.2 口径および配管接続

8A、10A、15A ねじ込み Rp あるいは NPT



1.3 使用限界



この領域では使用できません。



内部に損傷を起こす恐れがありますので、この領域では使用しないでください。

本体設計定格	PN50、Class300 ANSI B 16.34に準拠
PMA 最高許容圧力(37.8°Cの時)	4.14MPag
TMA 最高許容温度(2.28MPagの時)	425°C
最低許容温度	-254°C
PMO 最高使用圧力(飽和蒸気)	1.7MPag
TMO 最高使用温度(1.7MPagの時)	300°C
最低使用温度	0°C
良好な動作を確保するための最低使用圧力	0.02MPag
△PMX 正確な運転のための背圧は一次側圧力の90%を超えてはなりません。	
最高テスト圧力	6.2MPag

2. 設置

取扱説明書、銘板および技術資料を参照して商品が目的に合っているか確認します。

- 2.1 材料、圧力、温度およびそれらの最高値を調べます。商品の最高使用限界が、取り付けるシステムの限界より低い場合は、過剰圧力を防ぐ安全装置が備わっていることを確認します。
- 2.2 設置場所および流体の流れの方向を決めます。
- 2.3 すべての接続部のカバーを取り外します。
- 2.4 ドレンを排出すべき装置の二次側にスチーム・トラップを設置します。点検および保守ができる場所にします。
- 2.5 スチーム・トラップはどんな位置に設置しても構いません。
- 2.6 トラップを設置する前に、配管がきれいで、ゴミがないことを確認します。
- 2.7 流体の流れの向きとスチーム・トラップに示されている矢印の向きを合わせます。
- 2.8 スチーム・トラップは工場で調整されています。調整および保守は必要ありません。

注記: 大気中に排出する場合、排出流体の温度は100°Cになります。安全なところに排出してください。

3. 始動

設置あるいは保守の後、システムが完全に機能していることを確認します。警報機あるいは保護機器のテストを実施します。

4. 運転

T3型は、バイメタル式スチーム・トラップです。

バルブに相反する二つの力がかかることで、このトラップは作動します—それはシステムの圧力によって発生する開弁力、およびドレンの温度がバイメタル・エレメントに作用して発生する閉弁力によるものです。

蒸気の損失することなく運転し、始動時に空気、非凝縮性気体および大量の水を素早く排出します。

5. 保守

T3型は工場で調整されています。調整および保守は必要ありません。

6. 予備部品

この商品には予備部品はありません。

7. トラブル・シューティング

トラップにドレンが流れない。

- 1 一次側および二次側のバルブが開いているか確認します。
- 2 外部ストレーナーに詰まりがないか調べます;ブローダウンあるいは分解し清掃します。
- 3 背圧が高すぎる。二次側のシステムを正しくします。背圧は排出温度を低くします。
- 4 バルブ・ポートにゴミが詰まっている。トラップを交換してください。
- 5 バイメタル・エレメントが不良。トラップを交換してください。

トラップから蒸気が噴出する。

- 1 シート面にゴミが付いている。可能ならばゴミを取り除きます。できない場合トラップを交換してください。
- 2 バイメタル・エレメントが不良。トラップを交換してください。
- 3 バルブ・シートが磨耗している。トラップを交換してください。7

お問い合わせは下記営業所もしくは取扱い代理店までお願いいたします。

本社・イーストジャパン・ノースジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-2

■FAX

(043) 274-4818

■住所

〒261-0025

千葉市美浜区浜田2-37

ウエストジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-3

■FAX

(06) 6681-8925

■住所

〒559-0011

大阪市住之江区北加賀屋2-11-8
北加賀屋千島ビル203号

取扱説明書の内容は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。

spirax
/sarco

First for Steam Solutions

EXPERTISE | SOLUTIONS | SUSTAINABILITY

spirax
/sarco

安全のための注意（補足）

バイメタル・スチーム・トラップ及び空気抜き弁

取扱説明書に従って、有資格者が、設置、立上げ、使用、保守点検を正しく行うことにより、これらの商品が安全に稼働できます。配管および工場建設の工事説明書、安全のための注意に従って、適切な工具を使用し、安全設備を整えて、行わなければなりません。

1 使用上のお願い

取扱説明書、銘板、技術資料を参照して、商品が使用目的に適しているか確認して下さい。下図の商品は、European Pressure Equipment Directive の規制 97/23/EC に適合し、CE マークを受けています。

商品は Pressure Equipment Directive の次のカテゴリーに属します。

商品	グループ 2 ガス	グループ 2 流体
ABL	1	SEP
AV 45 15A-25A	SEP	SEP
40A	1	SEP
HP 45, HP 80, HP 100, HP 150 および HP210	SEP	SEP
PBX	SEP	SEP
SM 21, SM 21Y および ISM 21	SEP	SEP
SM 24 および SM 24H	SEP	SEP
SM 45 15A-25A	SEP	SEP
40A	1	SEP
SP	1	SEP
SSM 21	SEP	SEP
T 3	SEP	SEP

- 1) 上記の Pressure Equipment Directive のグループ 2 に属する蒸気、空気および水／ドレン用に設計しています。他の流体に使用することも可能ですが、他の流体に使用する場合は、商品に適合するかスパイラックス・サーコにご連絡下さい。
- 2) 材質の適合性、圧力および温度、それらの最大・最小条件を確認して下さい。商品の不調により危険な過剰圧力や高温が生じた場合に備えて、限度を超えた稼働を防ぐ安全装置をシステムに設置してあるかを確認して下さい。
- 3) 流体の流れの向きに合わせて、正しく設置して下さい。
- 4) 商品が設置されたシステムの配管応力に耐えるように設計されていません。設置者の責任で、圧力が最小になるように考慮して下さい。
- 5) 設置の前、すべての保護カバーを外して下さい。

2 作業通路

安全な通路を確保して下さい。商品を取付ける前に必要ならば作業用プラット・フォームを設置して下さい。必要ならば荷揚げツールを準備下さい。

3 照明

十分な照明を確保して下さい。精密で複雑な作業を行う場合は特に配慮して下さい。

4 配管内の危険な流体あるいはガス

配管内にどのようなものが残留しているか、あるいは流れていたかを十分に確認して下さい。特に燃えやすいもの、身体に危害を及ぼすもの、温度の極端に高いものまたは低いものです。

5 危険な雰囲気

爆発の危険性のある場所、酸欠の恐れのある場所（例：タンク、ピット）、危険なガス、温度が極端に高いあるいは低い場所、表面が非常に高温になっている装置、発火の恐れのある場所（例：溶接作業中）、騒音のひどい場所、機械が運転中の場所です。十分に注意して下さい。

6 配管システム

作業手順に基づいて行って下さい。作業手順による操作（例：遮断弁を締める、電気絶縁をする）は、システムのその他の部分あるいは危険な場所で作業する人すべてに適用して下さい。

ベントあるいは保護機器を遮断すること、制御機器あるいは警報機を無効にすることは、大変危険です。遮断弁の開閉はゆっくり行ってシステムへの衝撃を防いで下さい。

7 圧カシステム

圧力を遮断して、安全に大気圧まで排気されているか確認して下さい。二重の遮断・排気弁の設置、バルブ閉止の施錠や表示を行うよう考慮して下さい。圧力計がゼロを示しても、システムの圧力が完全に抜けたと思わないで下さい。

8 温度

火傷の危険を避けるため、温度が常温になるまで作業を休止して下さい。

9 工具および部品

作業を開始する前に、工具および部品が適切か確認して下さい。スパイラックス・サーコの純正部品をご使用下さい。

10 防護服

化学薬品、高温／低温、放射線、騒音、落下物等の危険がある場所では防護服を着用して下さい。目および顔面への危険を避けるためにヘルメット・防護眼鏡を使用して下さい。

11 作業の許可

適切な有資格者によるか、あるいは有資格者の監督下で、すべての作業は行わなければなりません。設置および運転を行う者は、取扱説明書に従って商品を正しく使用できるようにして下さい。

正式な作業許可が必要な地域では、それに従って下さい。作業責任者は作業の進行状態を把握すること、必要な場所では安全管理者を配置することをお奨めします。

必要ならば‘警告事項’を提示下さい。

12 操作

大きくて重い商品を手動で扱おうと人体に傷害を生ずることがあります。重いものの持ち上げ、押付け、引き揚げ、運搬、支持で特に腰を痛めることがあります。危険を避けるため、作業状況に合わせて適切な機器を使用することをお奨めします。

13 残留物の危険性

通常の使用で商品の表面は非常に熱くなります。最高の使用状態では商品の表面温度は500°Cに達します。自動的にドレンは排出されません。商品を分解あるいは取外す時は十分に注意して下さい。

14 凍結

氷点下になる地域で、自動的にドレン排出しない商品を使用される時は、凍結を防ぐ対策を行って下さい。

15 個別の安全に関する注意

詳細は、商品に添付の取扱説明書の関連する章をご覧ください。

16 廃棄

取扱説明書に特別な記述がない場合、リサイクルできます。廃棄の際は適切な処置を行うことにより環境汚染が生じることはありません。

17 商品の返却

ECの健康・安全・環境に関する法律により、商品の返却時、健康・安全・環境に危害を与える可能性のある残留物あるいは機器に損傷がある場合は、危険や予防策を予め報告しなければなりません。危険物質および潜在的な危険物質に関する情報を含めて、文書にて報告して下さい。

お問い合わせは下記営業所もしくは取扱い代理店までお願いいたします。

本社・イーストジャパン・ノースジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-2

■FAX

(043) 274-4818

■住所

〒261-0025

千葉市美浜区浜田2-37

ウエストジャパン

■電話（フリーダイヤル）

技術サポート：0800-111-234-1

ご注文・お問合せ：0800-111-234-3

■FAX

(06) 6681-8925

■住所

〒559-0011

大阪市住之江区北加賀屋2-11-8
北加賀屋千島ビル203号

取扱説明書の内容は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。

spirax
/sarco

First for Steam Solutions

EXPERTISE | SOLUTIONS | SUSTAINABILITY

spirax
/sarco